市内４９点の発明品が集まる

第６６回　館林創意くふう作品展が開催されました

第６６回館林創意くふう作品展が９月９日（水）から１３日（日）までアゼリアモールで開催された。出品数は児童生徒の部４３点、一般の部６点の計４９点。審査の結果、最高賞の発明協会奨励賞には館林商工高校３年清水晶斗さん、須藤陸さん、慶野仁翔さんの『ＳＯＳが出せる多機能座椅子Ｊｉｊｉｂｏ』が選ばれた。

１０月２日（金）には同会場にて表彰式が開催され、入賞者たちに賞状と記念品が手渡された。その他の入賞作品は下記の通り。



▲受賞者とプレゼンターの皆さん

▸児童生徒の部

発明協会奨励賞	ＳＯＳが出せる多機能座椅子Ｊｉｊｉｂｏ	館林商工高校 〃 〃	３年 〃 〃	清水　晶斗 須藤　　陸 慶野　仁翔
群馬県知事奨励賞	たおるかけれるん	第六小	２年	荒木　颯斗
群馬県発明協会長奨励賞	同時に洗えるたわしトング	第五小	６年	村田　結菜
館林市長賞	クリップｄｅトング	美園小	３年	伊藤那由翔
館林市議会議長賞	おそうじカート	第三小	４年	塩田　もか
佐瀬記念賞	夏休みの思い出ＳＤＧｓ都道府県パズル	第一小	４年	佐々木優芽
岡田記念賞	スプレーザー銃	第十小	２年	目黒　碧惟
館林商工会議所会頭賞	ランチマットになる巾着袋	第一小	５年	市川　穂花
館林教育長賞	にこにこがちゃ	第一小	１年	荒川　想叶
館林発明協会長賞	クツひもかんたくん	美園小	５年	伊藤壬利翔
たてばやし向井千秋記念子ども科学館長賞	アシャルのＲＣｃａｒ	第十小 〃 〃	６年 〃 〃	ｱｼｬﾙｶﾘｯﾄﾞ ﾊﾘﾄﾞﾑﾊﾏﾄﾞﾌｪｻﾞﾝ ｱﾙﾊﾑｶﾘｯﾄﾞ
群馬産業人クラブ会長賞	おかしキャッチャー	第三小	５年	谷津　柚希
館林ロータリークラブ会長賞	せんぷうき	第一小	４年	谷田貝海我
館林ライオンズクラブ会長賞	バスボム	第一小	１年	髙澤　　蓮
館林ミレニアムロータリークラブ会長賞	授業が楽しくなる！元気に「はい！」と手が挙がる学校	第一小	１年	峯崎　詩乃
館林市婦人会連絡協議会長賞	あたりがみえないくじ	第十小	１年	上田　涼翔
館林機械金属工業㈿理事長賞	たまジャンプ	美園小	２年	阿部　心春

▸一般の部

群馬県知事奨励賞	美化ポン（折り畳み式ゴミ袋収納ボックス）	栗田　　裕
群馬県発明協会会長奨励賞	握るだけで開閉する　トング	橋本　裕二
中山記念賞	ペットボトルのフタも開けやすいナベつかみ	橋本　健治



▲発明協会奨励賞の「ＳＯＳが出せる多機能座椅子Ｊｉｊｉｂｏ」



館林金属工業団地㈿で小学生の工場見学を実施

１０月２１日（水）、館林金属工業団地協同組合において、第十小学校の５年生８０人を対象とした工場見学が実施されました。

当日は、児童たちが３グループに分かれ、㈱岡田製作所・㈱内山製作所・ものづくりミュージアムを見学、また館林市商工課および館林商工会議所より「工業について」の説明があり、交代しながら体験されました。

工場見学では、ものづくりの現場に触れ、地域の製造業について学びました。また組合事務所内に設置された「ものづくりミュージアム」の見学では、案内役としてＭｅｎｋｏｉガールズがサプライズで参加。児童たちは親しみやすい案内に喜び、楽しみながら見学しました。



今回の工場見学は、児童たちが身近な地域の工場やものづくりに触れ、その魅力を知る貴重な機会となりました。

第１８回
ビジネス
マッチングフェア
2026

日時
11月12日（木）
10：00～16：00

会場
桐生市民体育館
（桐生ガススポーツセンター）

出店企業など
詳しくは右記ＱＲより
ご確認ください